

課題解決力醸成ワークショップ

参加者募集要項

東京農業大学 グローバル連携センター

1. 「課題解決力醸成ワークショップ」とは

文部科学省「大学の世界展開力強化事業」の支援を受け実施している「食と農のグローバル人材育成プログラム」の一環として開催するプログラムで、講師に国際機関やアフリカに関わる民間企業で活躍する方々を迎えます。また、アフリカの生の声を聞くため、アフリカ協定大学教員や学生へのインタビューも予定しています。将来、国際協力機構（JICA）や国際 NGO の事業に参加する開発専門家、国際的な研究機関や国内外の大学の研究者、また起業家として活躍したい方に、おすすめです。

2. 「課題解決力醸成ワークショップ」の主な目的

- 1) アフリカに関する諸課題について理解を深めること
- 2) ビジネスフレームワークを用いた課題設定方法や課題解決にむけた考え方を学ぶこと
- 3) フィールドでの課題解決実践時に拠り所となる視点や思考を身に付けること

3. 「課題解決力醸成ワークショップ」で育成される力

システム・デザイン思考（アイディアメイク・インサイト発見）、アントレプレナー育成でも使用するリーンスタートアップ（事業構想）の方法論を用いて、課題発見力、課題仮説構築、課題の仮説検証の能力を磨き、食と農のグローバル人材の素養となるコミュニケーション能力、課題解決力、仮説検証力を醸成・育成します。

4. ワorkshop概要（予定）※進捗状況により変更する場合があります。

	コンテンツ
事前課題	<ul style="list-style-type: none">• 自己紹介プレゼン作成• Slackのインストール• Miroのインストール• ソフトウェアの使い方に関する動画の視聴• アフリカの状況について（事前講座ビデオ）
5月26日（木） 16:30~18:30 <i>online</i>	「アフリカの状況について知る・課題発見力」 ① システムデザインを使った課題の探索 ② 仮説を作ってみる ③ 宿題説明
6月11日（土） 9:00~12:00 <i>世田谷キャンパス 213教室（対面）</i>	「仮説設定力」 ① 宿題の発表 ② カスタマーバリューチェーン（価値とは何か？） ③ カスタマーペインジャーニー ④ インタビューについて

6月23日(木) 16:30~18:30 online	「仮説検証力とソリューションコンセプト」 ① ソリューションを考えてみよう ② ソリューションの形をつくってみよう(Minimal Viable Productとは何か?)
7月9日(土) 9:00~12:00 世田谷キャンパス エアブリッジ(対面)	「持続可能性を考える」 ① インタビュー報告・宿題の発表 ② 持続可能な課題解決方法を考える(簡単なファイナンスも含む)
7月21日(木) 16:30~18:30 online	「最終発表会」 ① 外部より評価者をご招待して実施します

※オホーツクキャンパスの学生は、6月11日(土)、7月9日(土)の回、オンライン参加が可能です。

5. 修了証の付与について

このプログラムへの参加による単位の付与はないが、定められた活動を全て修了した学生には、修了証が授与される。

6. 募集要項

募集条件	① 本学学生であること(学部・学科・学年は不問)。 特に長期交換留学および短期派遣プログラム参加予定学生 および、アフリカの諸課題に関心を持つ学生を歓迎 ② 上記の期間中、全5回のワークショップに参加できること。 ③ 他学生とのグループワークに積極的に取り組めること。 ④ 基礎的な英会話力(TOEIC450以上目安)
募集人数	約20名
参加費	無料
募集期間	2022年4月25日(月)～5月11日(水)
応募方法	以下URL先のGoogle応募フォームに参加動機(ワードファイル、800文字程度)をアップロード・必要事項を記入の上、送信。 応募フォーム： https://forms.gle/3ydCddGBqJwujbKDA 募集期間終了後、5月13日(金)・16日(月)にオンラインでの面接を行う。

7. お問い合わせ

東京農業大学 グローバル連携センター 有満(ありみつ)

業務時間：月～金 8:30～17:00

TEL：03-5477-2560

E-mail: tenkai@gmail.com